食品･飼料･環境検査キット ＜きっとセーフ＞ シリーズ

MELISA-Tek 高度加工肉検出キット

ELISA 法による飼料中の高度加工肉の検出（定性）

高温高圧で加工された骨格筋肉タンパク Troponin Ⅰ検出の ELISA キットで、飼料中肉骨粉の検出方法のひとつとして用いられます。現在、反芻動物由来用のキットが開発されています。
メーカーの ELISA Technology Inc.からはすでに ELISA-Tek 加工肉種判別キットが販売され、飼料中の動物組織検出に用いられています。しかしながら、肉骨粉製造基準程度まで加工されると抗原値が低下するため、より高度に加工されたものでも検出できるよう新たな抗体を導入したのがこの MELISA Tek です。骨格筋肉以外の組織には反応しませんが、飼料品質管理において重要な役割を担います。

品名 **価格 コード** **仕様** **キット内容**	**MELISA-Tek 高度加工肉検出キット** **(製造：ELISA Technology Inc 社)** **反芻動物用 (6191LM1)** **96 ウェル仕様 140,000 円** **マイクロタイタープレート (抗体固着)：8 ウェルストリップ×12 本、陽性コントロール PC、陰性コントロール NC、抗体液 (ビオチン化)、アビジン酵素複合体液、TMB 溶液、反応停止液、洗浄バッファー濃縮液、抽出用添加剤濃縮液**
目的･用途	肉骨粉および穀類飼料中の動物骨格筋肉の検出 反芻動物用＝反芻動物由来の Troponin Ⅰ タンパク
原理と検出限界	サンドイッチ ELISA 法 飼料中のウシ肉骨粉で 0.5%、肉骨粉中のウシ肉骨粉で 0.1%
所要時間 **保存条件**	操作 (前処理含) 約２．５時間 ２～８℃、凍結厳禁
前処理 **操作** 詳細はキット説明書原文をよく確認して下さい	ホモジナイズした試料 5g に調製した抽出溶液 50mL を加え 15～30 分間混合する 95～100℃で 15 分間加温、その後室温まですます 遠心分離 (10,000G、10 分間) あるいはワットマン No.4 相当でろ過して清澄液をとる ①ブランク抽出液 (x2)、高 PC、低 PC、NC、抽出試料を 100μL づつ各ウェルに滴下し振とう ②室温(21-25℃)で 20 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、洗浄バッファーで３度洗浄。 ③各ウェルに抗体液を 50μL ずつ滴下し、振とう ④室温で 20 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、洗浄バッファーで３度洗浄。 ⑤各ウェルにアビジン酵素複合体液を 50μL ずつ滴下して振とうする。 ⑥室温で 20 分間インキュベート。ウェル内の液を廃棄後、洗浄バッファーで６度洗浄。 ⑦各ウェルに TMB 溶液を 50μL ずつ滴下して振とうする。 ⑧室温で 20 分間インキュベート。 ⑨各ウェルに反応停止液を 50μL ずつ滴下して振とうする。 ⑩目視で各コントロールと比較判定するか、 吸光度 (450nm) を測定して判定する。
その他必要機器 試薬	バッグミキサー (ストマッカー)、ろ過器具、 遠心分離機、50/100μL 用マイクロピペット、 (必要に応じ) フォトメーター(450nm)など 蒸留水、塩化ナトリウム **より高感度に抽出するキット** **(コード：6191LM1HSE) もございます。**

本品は食品衛生･環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。　必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用･保管･廃棄等の方法には充分ご注意下さい。　なお、価格･仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。

アヅマックス株式会社　http://www.azmax.co.jp/　E-mail:sales@azmax.co.jp
東京営業所 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-10-7 Tel 03-5543-1630 Fax 03-5543-0312